事業者名

エビス紙料株式会社

事業概要	製紙原料の加工及び販売 繊維原料の再生加工及び販売 プラスチックの再生加工及び販売 産業廃棄物及び一般廃棄物の収集運搬、処理並びに廃棄物燃料の製造及び販売
部署	総務部
所在地	〒769-1915 香川県観音寺市大野原町丸井817-22
連絡先	(電話番号)0875−27−8711 (E−mail) <u>y.saito@ebisu−eco.co.jp</u>
環境省ローカルSDGs を通じて、実現したい 社会像	当社は環境問題が最重要経営課題の一つであることを認識し、循環型社会実現のため環境経営を推進します。社員全員の英知を結集し「廃棄物リサイクルの推進」と「顧客満足の向上」を目指すことにより、社員の健康で豊かな生活を守り、社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

ローカルSDGsの実現
に貢献できるソリュー
ション

分野

脱炭素/サーキュラーエコノミー/その他(CO。削減)

循環型社会構築への貢献

古紙は製紙原料として、プラスチックや不織布は再生ペレットやウエスとしてマテリアルリサイクルを行っております。 弊社はリサイクルを通じて循環型社会構築や新たな化石燃料の消費削減に貢献します。

・環境負荷の低い安定したエネルギー源の確保

再生に不向きなプラスチック類や紙くず、繊維くず等は破砕圧縮成形により固形燃料RPFに加工し、サーマルリカバリーの一翼を担っております。また、香川県三豊市にてこれまで焼却処分してきた一般廃棄物の可燃ごみを好気性発酵により乾燥・脱臭し燃料としてリサイクルを行っています。

廃棄物由来固形燃料は石炭の代替として使用されており、エネルギー資源が乏しく海外資源への依存度が高い島 国である日本において安定した環境にやさしいエネルギー源の確保に役立ちます。

URL

https://ebisu-eco.co.jp

上記ソリューションを 提供できる地域につ いて

関西・中国・四国地方

自者の特徴

【事業内容】

弊社は昭和36年の創業以来、リサイクルの仕事にかかわってきました。古紙に始まり、現在は産業廃棄物のプラスチック類、紙くず、繊維くず、木くず等のリサイクルだけでなく、一般廃棄物の可燃ごみのリサイクルに業容を拡げています。

弊社の**四国工場**では段ボール、紙管、不織布、オムツなどのマテリアルリサイクルを行っております。収集された 原料は反毛・破砕・圧縮などの処理を経て紙や猫砂の原料、ウエス等として再生しております。



また、弊社はプラスチックのマテリアル事業も行っており、グループ会社である **有限会社エコテック**にて再原料化処理を行っております。工場から排出されるプラスチックを収集・選別して、新たなプラスチック製品に蘇ることが出来るようにペレット状に加工して販売しております。



自者の特徴

再生に不向きなプラスチック類や、紙くず、木くず等は、弊社の四国工場RPF製造・愛媛工場とグループ会社である株式会社エビスわかやまにて、破砕圧縮成形により、固形燃料RPF(Refuse derived paper and densified fuel)に加工を行っております。弊社においてはRPF品質維持管理の為に、蛍光X線分析装置を備え、原料や製品の塩素管理を行っております。弊社にて製造したRPFは石炭の代替として製紙会社などで御好評をいただいております。

RPFは石炭と比較して、単位熱量当たり約30%のCO₂排出量を削減出来ます。またRPFは燃料としても安価・高品位です。廃棄物をRPFにすることで化石燃料の節約や埋め立て処分場の延命にもなります。



グループ会社である株式会社エコマスターでは、香川県三豊市の家庭や事業所から燃やせるごみを好気性発酵の力で乾燥・脱臭させて固形燃料の原料としてリサイクルする、日本初の工場**バイオマス資源化センターみとよ**を稼働しています。

この処理方式はMBT (Mechanical Biological Treatment)という処理方式で、破砕機や選別機のような機械 (mechanical)と微生物による発酵(biological)をうまく使って処理(treatment)します。この処理方式により低価格な可燃ごみ処理方式と、ごみの焼却をやめた効果と燃料の石炭代替効果の両面でのCO2排出削減効果、安価で環境にやさしいエネルギー源の安定した確保をご提案させていただきます。

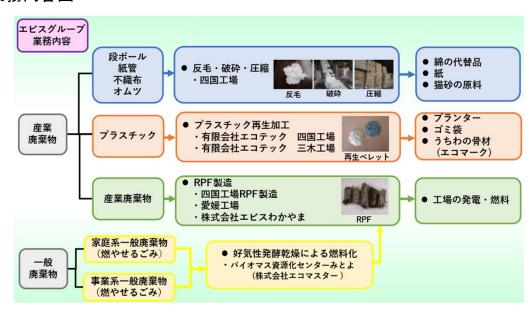
自者の特徴

バイオマス資源化センターみとよでは、年間約1万トンの二酸化炭素を削減しています。またこの処理方式は香川県の小学生社会科の副読本でも紹介され、新たな未来を創る子供たちの環境教育にも役立っております。



(バイオマス資源化センターみとよ)

◆エビスグループ業務内容図



自者の特徴

◆SDGsへの取組み

弊社は、四国の中の風光明媚な瀬戸内海に面した地域にあり、全従業員は皆の財産である自然環境を守る事の大切さを認識し、日々、生産活動をしています。私たちは循環型社会において地域社会の中で評価されるよう、廃棄物の再利用に積極的に取り組み、環境保全に貢献することで、「持続可能な開発目標」の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、弊社は令和2年度のSDGs未来都市に選ばれた香川県三豊市のみとよSDGs推進パートナーに登録されており、LS四国への参画など多くの方々と共に、持続可能な発展の為に事業活動を通じて貢献して参りたいと考えます。



◆地元自治会への寄贈

弊社は、令和3年6月に地元自治会の全世帯へ防災グッズのセットを寄贈いたしました。また、災害発生時には非常食や毛布などの防災備蓄品を無償で提供し、弊社四国工場を緊急避難場所としてご活用いただきます。

SDGs経営に向けた自 者の課題や悩み

今後様々な取り組みを実施するにあたり、これまで企業単位で実行する取り組みに注力しておりましたが、今後は様々なステークホルダーの方々と繋がり、良きパートナーシップを組んで持続可能な開発目標が達成出来るよう、弊社も尽力してまいりたいと考えております。